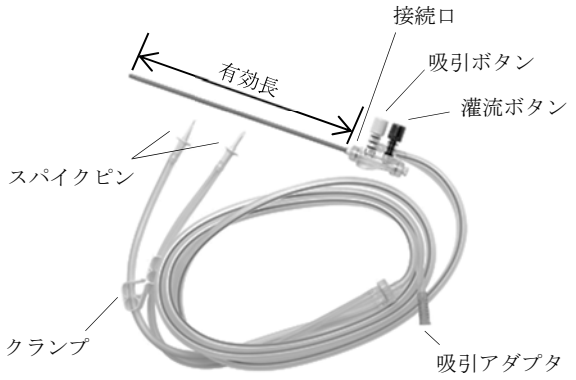
機械器具25　医療用鏡
管理医療機器　　内視鏡用灌流・吸引向けプローブ　　コード 70162000

ユニマックス　サクションイリゲーション

再使用禁止　　JUXF0050

【禁忌・禁止】
使用方法
・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】
1．形状
(1)全体図



(2)電極付きカニューレ



挿入部最大径：5mm
有効長：28cm、33cm、45cm

(3)先端の形状

Lフック電極	スパチュラ電極	ボタン電極	ニードル電極	電極無し
				

2．原材料
電極：ステンレス鋼、ポリテトラフルオロエチレン
絶縁材：ポリフッ化ビニリデン樹脂
シース：ポリフッ化ビニリデン樹脂またはABS樹脂
カニューレ：ステンレス鋼
ハンドル：ポリカーボネート、ABS樹脂、シリコーンゴム
チューブ：ポリ塩化ビニル
スパイクピン：ABS樹脂

3．原理
灌流した生理食塩水等で術野を洗浄した後、洗浄後の生理食塩水等を吸引して廃棄する。電極付きカニューレは、高周波電気手術器と接続して高周波電流を通電することにより、組織を焼灼することができる。高周波電流は患者の体内を通り対極板により回収され、高周波電気手術器に戻る。

【使用目的又は効果】
内視鏡手術の際に、術野の洗浄を行うための灌流・吸引機能を持つ機器である。先端のカニューレを取り替えることにより、高周波電気手術器と接続して組織を焼灼することもできる。

【使用方法等】
1. 本品を滅菌バッグから取り出す。
2. 灌流バッグに接続する前に、灌流チューブ側のクランプを閉じる。
3. 灌流チューブ先端のスパイクピンの保護キャップを取り外し、スパイクピンを灌流バッグ(別売)に接続する。灌流チューブは二股になっており、灌流バッグを2つ接続できる。
4. 吸引アダプタを吸引ポンプ(別売)に接続する。
5. カニューレをトロッカー(別売)に挿入する。挿入する際は電極を格納しておくこと。
6. ハンドル部の灌流ボタンを押して灌流を行い、ハンドル部の吸引ボタンを押して吸引を行う。電極付きのカニューレで灌流、吸引を行う際は、先端の電極を格納しておくこと。
7. 高周波電流による焼灼を行う場合は、電気手術器(別売)に接続した電極ケーブル(別売)を本品の電極プラグに接続する。対極板(別売)等を準備した後、本品の先端の電極が完全に収納した状態からスライダを手元側へ動かして電極を露出し、電気手術器の使用用法に従って通電し焼灼を行う。通電中は灌流や吸引を行わないこと。
8. トロッカーから本品を抜去する。抜去する際は電極を格納しておくこと。
9. カニューレ部を取り替える場合、本品のカニューレ部の接続部付近を持ち、ハンドル部の接続口をスライドさせながらハンドル部から引き抜く。取り付ける場合はカニューレ部の接続部をハンドル部の接続口にカチッと音がするまでまっすぐに差し込む。

【使用上の注意】
[重要な基本的注意]
・高周波電流は2,500Vpを超えないこと[本品が破損したり、術者や患者に損傷を与える危険性がある]。
・電気手術器の通電を開始する際、本品の電極が患者や周囲の器具等に接触していないことを確認すること[患者や術者が熱傷を負ったり、接触部位が破損する危険性がある]。
・金属を用いたトロッカーと併用する場合は、通電に注意すること[患者や術者が感電や熱傷を負う危険性がある]。
・高周波電流を使用する際、スパークに注意すること[患者や術者が感電や熱傷を負う危険性がある]。

【保管方法及び有効期間等】
[保管方法]
・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保存すること。
[有効期間]
・包装の使用期限欄を参照［自己認証による]。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
■製造販売業者
株式会社ジェイエスエス
大阪市中央区道修町1-6-7　TEL:06-6222-3751

■外国製造業者
ユニマックスメディカルシステムズ社
(Unimax Medical Systems Inc.)
台湾

株式会社ジェイ エス エス